

<プレスリリース>

平成 29 年 12 月 15 日

硫 酸 協 会

平成29年度第2回総合硫黄源対策ワーキンググループの結果について

去る 12 月 14 日(木)に硫酸協会会議室にて、硫酸協会、その会員代表、関係団体並びに輸出関係の商社を委員とし、経済産業省の関係部局をオブザーバーとして標記ワーキンググループ（事務局 硫酸協会）が開催され、添付資料のように平成 29 年度の硫黄および硫酸の需見通しの見直しが策定されましたのでご連絡致します。

お問合せ等がございましたらご連絡のほどお願い致します。

【添付資料】

- | | | |
|------------|------------------------------|-------|
| 資料 No. 1-1 | 平成 29 年度総合硫黄源(硫黄分)需給見通し(見直し) | [概 要] |
| No. 1-2 | 〃 | [一覧表] |
| No. 1-3 | 硫黄の輸出実績 | |
| No. 2-1 | 平成 29 年度総合硫黄源(硫酸分)需給見通し(見直し) | [概 要] |
| No. 2-2 | 〃 | [一覧表] |
| No. 2-3 | 硫酸の輸出実績 | |

平成 29 年度 総合硫黄源(硫黄分)需給見通し (見直し)

1. 概要

(1) 供給

平成 29 年度の見直し生産量は 1,767 千トンで、7 月見通しの 1,794 千トンに対し、27 千トン減少の見込み (前年度比 97.5%)。

(2) 需要

平成 29 年度の見直し国内需要量合計は 502 千トンで、7 月見通しの 494 千トンに対し、8 千トン増加の見込み (前年度比 103.2%)。

(3) 輸出

平成 29 年度の見直し輸出量合計は 1,285 トンで、7 月見通しの 1,301 千トンに対し、16 千トン減少の見込み (前年度比 93.1%)。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫が 55 千トン減少、生産量は 45 千トン減少し、供給量合計では 100 千トンの減少。一方、国内需要量は 15 千トン増加し、輸出量が 95 千トン減少したため、需要量合計では 80 千トン減少した。従って期末在庫は 20 千トン減少の見込み。

2. 内訳

(1) 供給

平成 29 年度上期の回収硫黄生産量は 7 月見通し値に対し 17 千トン減(98.0%)の 849 千トン (前年同期比 97.0%) と減少した。燃料需要の減少を考慮し、下期も 7 月見通し値に対し 10 千トン減の 918 千トンの見込み。

(2) 需要

- ① 二硫化炭素：国内需要に大きな変化は無いが、下期は上期並と見込み。
- ② 加工硫黄：上期は前年度同期並であるが、下期は上期よりやや上回る見込み。
- ③ カプロラクタム：上期は生産が好調で増加したが、下期は前年度よりやや落ち込む見込み。
- ④ 硫酸原料：硫黄焙焼硫酸の生産は好調から、上期は生産が増加し、下期の硫酸生産は上期より増加し、157 千トンを見込み、全体では前年度より上回る見込み。
- ⑤ その他：下期は 7 月見通し並で、全体で前年度を上回る見込み。

(3) 輸出

平成 29 年度上期の輸出量は前年度同期比 81 千トン減の 643 千トンで、中国、インド、インドネシア、韓国、ベトナム、台湾およびタイ向け等に分散し、韓国、タイ向けは前年同期を上回り、中国、インド、インドネシア、ベトナム向けは下回った。下期は生産量、内需および在庫を考慮し、前年同期を 13 千トン下回る 642 千トンの見込みで、平成 29 年度では前年度より 95 千トン減の 1,285 千トン (93.1%) の見込み。

以上

平成29年度硫黄需給見通し(見直し)

(単位:1,000 t)

	H27年度 実績	H28年度実績 [A]					H29年度見通し(7月) [B]			H29年度見通し(見直し)(12月) [C]			対前年度 比C/A (%)	対見直し 比C/B (%)
		上期	下期	計	対前年度%	上期	下期	計	上期実績	下期見直し	計			
供給	期初在庫	172	225	136	225	130.7	170	170	170	170	125	170	75.6	100.0
	生産	1,759	875	937	1,812	103.0	866	928	1,794	849	918	1,767	97.5	98.5
	合計	1,931	1,100	1,073	2,037	105.5	1,037	1,098	1,964	1,019	1,043	1,937	95.1	98.6
需要	国内需要	515	239	247	487	94.6	248	246	494	251	251	502	103.2	101.8
	二硫化炭素	40	19	18	37	92.5	20	19	38	19	19	38	102.9	99.4
	加工硫黄	18	9	10	18	100.7	10	9	19	9	10	18	97.9	95.7
	石鹼洗剤	8	4	4	9	104.2	4	4	8	5	4	9	105.3	108.7
	カプロラクタム	133	50	54	104	78.7	53	51	104	55	52	106	102.0	102.3
	硫酸原料	299	150	154	304	101.6	151	153	304	155	157	312	102.7	102.5
	その他	17	7	8	15	89.1	10	10	20	9	10	19	127.2	95.1
	輸出	1,192	725	655	1,380	115.8	619	682	1,301	643	642	1,285	93.1	98.8
合計	1,707	964	903	1,867	109.4	867	928	1,794	894	893	1,787	95.7	99.6	
期末在庫	225	136	170	170	75.6	170	170	170	125	150	150	88.2	88.2	

注 平成29年度下期の硫黄生産量および輸出货量は硫酸協会の推測値

硫黄の輸出実績

[単位 Sトン]

年度	平成19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	28年度上期	29年度上期	対前年同期比
中国	972,571	1,117,797	1,186,238	1,155,994	1,050,522	1,021,664	1,050,496	983,161	1,027,035	1,140,925	613,713	548,934	89%
韓国	115,372	45,389	17,137	31,160	46,597	31,018	29,815	38,778	22,275	24,908	9,916	10,599	107%
台湾	1,002	2,609	2,608	4,658	9,524	1,700	11,125	1,345	30	21,228	13,163	5,314	40%
スペイン												1,540	
フィリピン		9,114				18,293		408	2,465	3,960	1,479	2,278	154%
タイ		1	1	460	632	800	1,719	12,991	15,022	9,842	4,053	4,966	123%
マレーシア										352	48	192	400%
ベトナム							2	4,398	7,195	15,893	8,565	7,758	91%
インドネシア	118,083	93,770	61,770	45,926	53,683	75,647	113,681	113,332	53,634	87,608	35,499	29,260	82%
インド	49,968	59,968	74,957	19,982	1	5	27,496	35,997	64,200	70,239	37,359	29,755	80%
トルコ											32	160	500%
ブラジル										432	96	211	220%
アメリカ		96								1,919	400	1,462	366%
イタリア		160								2,500	500	940	188%
その他		450	17	18				1	17	352	16	128	800%
計	1,256,996	1,329,354	1,342,728	1,258,198	1,160,959	1,149,127	1,234,334	1,190,411	1,191,873	1,380,158	724,839	643,497	89%

(財務省貿易統計)

資料 No.2 - 1

平成 29 年度 総合硫黄源(硫酸分)需給見通し(見直し)

1. 概要

(1) 供給

見直し生産量は 6,097 千トンで、7 月見通しの 6,025 千トンに対し 72 千トン増の 101.2%の見込み（前年度比では 96.1%）。

(2) 内需

見直し国内需要量は 3,558 千トンで、7 月見通しの 3,540 千トンに対し 18 千トン増の 100.5%の見込み（前年度比では 102.3%）。

(3) 輸出

見直し輸出量は 2,547 千トンで、7 月見通しの 2,493 千トンに対し 54 千トン増の 102.1%の見込み（前年度比では 86.6%）。

(4) 合計

上記結果を前年度と比較すると、生産量は 245 千トン減少し、期初在庫が 77 千トン減少しているので供給量全体では 322 千トンの減少している。国内需要量は 79 千トン増加し、輸出量は 394 千トン減少し、需要量全体では 314 千トンの減少している。このため期末在庫は 8 千トン減少の 200 千トンとなる見込み。

2. 内訳

(1) 供給

平成 29 年度の銅製錬出および亜鉛製錬出の硫酸生産量はともに前年度実績を下回る見込みであるが、銅製錬出は 7 月見通しを 53 千トン上回る見込みで、製錬出合計では 7 月見通しより 46 千トン上回る見込み（前年度比では 94.7%）。硫黄出は 7 月見通しより 21 千トン上回る見込み（前年度比では 102.2%）。平成 29 年度生産計では前年度を 245 千トン下回るが（96.1%）、7 月見通しに対しては 72 千トン増の 101.2%の見込み。

(2) 需要

①国内向け

肥料用では 7 月見通しより 5 千トン増の 320 千トンの見込み（前年度比 100.4%）。カプロラクタム向けは 7 月見通しの 11 千トン減の見込み（前年度比 98.5%）、酸化チタン向けは同 18 千トン増（前年度比 107.2%）、硫酸アルミニウム向けは 7 月見通しとの 2 千トン減（前年度比 99.0%）、フッ化水素酸向けは同 2 千トン増（前年度比 101.8%）、MMA モノマー向けは 7 月見通しの同 1 千トン増で（前年度比 100.2%）、中和石こう向けは同 12 千トン減（前年度比 96.4%）の見込みで、国内向け合計では同 18 千トン増の見込み（前年度比 102.3%）。

②輸出向け

上期は前年同期比 208 千トン減で、タイ、チリ、マレーシアおよび台湾向けは増加したが、インド、中国およびメキシコ向けが減少した。在庫を考慮し、下期は前年度比 186 千トン減の 1,164 千トンを見込み、平成 29 年度では前年度比 394 千トン減の 2,547 千トンの見込み。

以上

平成29年度硫酸需給見通し(見直し)

[単位 H₂SO₄ 100% 千トン]

年度	H28年度実績 A			H29年度見通し(7月) B			前年度比 (%)	H29度見通し(12月見直し) C			前年度比 C/A	見通し比 C/B	
	上期	下期	計	上期	下期	計		上期実績	下期見直し	計			
供給	期初在庫	285	237	285	208	200	208	72.9	208	277	208	72.9	100.0
	生産	3,256	3,086	6,342	3,164	2,861	6,025	95.0	3,214	2,883	6,097	96.1	101.2
	製錬ガス	2,646	2,464	5,110	2,536	2,255	4,791	93.7	2,577	2,261	4,837	94.7	101.0
	銅出	2,259	2,053	4,312	2,161	1,851	4,012	93.0	2,210	1,855	4,065	94.3	101.3
	亜鉛出	387	411	798	375	404	779	97.5	367	405	772	96.8	99.2
	硫化鉍	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	—
	硫黄	529	546	1,074	548	529	1,077	100.2	553	545	1,098	102.2	102.0
	その他	81	77	158	81	77	158	100.0	84	77	161	102.4	102.4
合計	3,541	3,324	6,627	3,372	3,061	6,233	94.0	3,422	3,160	6,305	95.1	101.1	
需要	国内需要	1,713	1,766	3,479	1,756	1,784	3,540	101.7	1,762	1,796	3,558	102.3	100.5
	肥料	146	173	319	144	170	315	98.7	147	173	320	100.4	101.7
	カプロラクタム	120	125	246	124	129	253	103.0	117	125	242	98.5	95.7
	酸化チタン	220	210	429	226	216	442	103.0	235	225	460	107.2	104.1
	硫酸アルミニウム	135	135	269	135	135	269	100.0	132	135	267	99.0	99.0
	フッ化水素酸	52	50	102	52	50	102	100.0	52	52	104	101.8	101.8
	MMAモノマー	58	67	124	58	67	124	100.0	58	67	125	100.2	100.2
	鉄鋼	16	15	31	17	15	32	102.0	17	17	34	107.7	105.6
	紙・パルプ	51	51	102	52	52	104	102.0	49	52	101	98.9	96.9
	中和石こう	126	123	249	127	124	252	101.0	116	124	240	96.4	95.4
	鉍山・製錬	33	34	67	33	34	67	100.5	33	34	67	100.6	100.1
	その他	757	783	1,540	788	791	1,579	102.5	806	792	1,598	103.8	101.2
輸出	1,591	1,350	2,941	1,416	1,077	2,493	84.8	1,383	1,164	2,547	86.6	102.1	
合計	3,304	3,116	6,419	3,172	2,861	6,033	94.0	3,145	2,960	6,105	95.1	101.2	
期末在庫	237	208	208	200	200	200	96.2	277	200	200	96.2	100.0	

硫酸の輸出実績

(H₂SO₄ 100%, 1,000t)

年度	平成19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	28年度上期	29年度上期	対前年同期比
中国	690.7	762.9	946.8	506.3	295.7	250.8	127.3	100.4	37.0	232.4	112.5	74.7	66%
韓国	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
台湾	213.0	192.0	191.9	189.2	161.6	195.2	170.8	134.7	131.5	162.0	83.4	103.0	124%
フィリピン	276.3	341.4	544.2	498.3	580.6	654.2	921.2	1,376.8	1,265.7	1,151.0	528.6	526.3	100%
マレーシア	0.4	10.7	10.3	5.2	10.6	44.3	68.2	47.8	80.9	99.4	40.4	103.5	256%
インドネシア	10.5	29.6		34.8	11.8	75.4	159.5	15.5	75.5	61.5	61.5	0.0	0%
ベトナム	19.6	13.5	10.1	0.1	5.0	25.0	29.6	5.0	10.0	25.8	15.8	5.2	33%
シンガポール	18.9	6.8	17.4	16.4	15.7	18.9	14.1	3.6	15.5	12.7	7.6	6.3	83%
タイ	47.9	24.8	93.8	79.0	73.1	79.8	178.1	132.5	199.3	249.0	90.4	135.0	149%
インド	262.1	265.0	231.5	300.5	289.4	330.1	269.8	389.7	574.6	531.2	449.2	158.8	35%
オーストラリア	63.0	112.9	48.9	46.7	8.0	199.3	102.0	82.8	58.5	57.3	27.4		0%
ニュージーランド						19.4	11.5	45.0	10.0	31.2	10.5	21.5	205%
ラオス										39.0		61.1	
モロッコ				27.3					20.0	19.4	19.4		
ナミビア	13.6	20.2	18.9	22.0									
アメリカ	39.4	72.3	37.4	58.6	18.5					0.0			
メキシコ			19.0	37.4	37.1	139.3	46.9	17.7	18.8	98.5	80.4	70.5	88%
ブラジル		18.7		50.8	62.0	25.4							
チリ	316.3	391.9	417.9	802.7	576.7	836.6	552.8	429.5	259.3	170.2	63.7	116.9	183%
アルゼンチン				42.1	13.4	13.0							
その他		0.1		21.0	0.0	18.9	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	
計	1,971.8	2,262.9	2,588.2	2,738.4	2,159.1	2,925.6	2,651.8	2,781.0	2,756.6	2,940.6	1,590.9	1,382.9	87%

(財務省貿易統計)